



すすんで学ぶ子
心豊かな子
たくましい子

中宮

令和7年6月2日
第681号(6月号)
枚方市立中宮小学校
校長 西嶋 日美



6月 水無月 梅雨がくる

雨のあと

金子みすゞ

日かげの葉っぱは
泣きむしだ、
ほろりほろりと
泣いている。

日向ひなたの葉っぱは
笑い出す、
なみだの痕あとが
もう乾く。

日かげの葉っぱの
泣きむしに、
たれか、ハンカチ
貸してやれ。

※金子みすゞさんは、光と影、目立つものと目立たないもの、どちらにも目を向けて、影や目立たないものをすくい上げるような詩を生みだしています。みすゞさんの詩に触れると、自分のさみしさや人知れず努力していることなどに、そっと光を当たられたような思いになります。ずっと心が軽くなりますね。この詩を読むと、優しい雨を思い浮かべます。



今年は、5月下旬からむしむしとした日が続き、梅雨の到来が早く感じられます。6月は旧暦で「水無月」と書きます。1年で一番雨が降る月なのになぜだろう…と不思議に思って調べたことがあります。それには二つの説がありました。

① 「無」は、助詞の「の」の古語である「な」に相当し田んぼに水を張る月という意味です。旧暦の6月は田植えの時期であり、水が欠かせない時期だから「水な月」つまり「水の月」と呼ぶようになったと考えられている。

② 旧暦の6月は現在の7月にあたるため梅雨明け以降、暑い日が続き水が乾きやすい時期です。そのため、「水がなくなる月」という意味で「水無月」と呼ばれるようになったといわれている。

どちらが正しいかは不明ですが、田植えが終わり夏に向かうこの時期、「水」に関する季節であることはたしかです。①②両方の意味が融合して「水無月」になったと思われます。

「雨」は、嫌われることが多く、悲しいことの象徴ですが、実は雨のもたらすものは大きいのです。豊かに降る雨によって日本の水資源は支えられています。また、米や野菜の収穫につながり、私たちを豊かにしてくれます。いろいろな生き物に出会えたり、雨のもたらすたくさんの音に出会えたり、心を豊かにすると見えてくるものが違ってくるのかもしれません。少し心に余裕をもって、雨の日々を過ごしていきましょう。

授業参観、引渡訓練ありがとうございました。

5月10日(土)の授業参観及び引渡訓練へのご参加、ありがとうございました。たくさんの方に子どもたちの頑張りを見ていただき、子どもたちもとてもうれしかったと思います。時代とともに変化する学び。その中で10日には中宮小学校の「学びの形」が示せたと思います。ありがとうございました。

また、引渡訓練にもご参加ありがとうございました。下校時に親子で通学路の点検する様子も見られました。今年度より、非常変災時に「大雨警報」も追加されます。非常時、警報発令時等(ブログ「大切なお知らせ」に掲載しています)子どもたちの安全確保のため、保護者への引渡となりますので、ご確認ください。よろしくお願いします。

令和7年度、学校生活はこう変わります!その2

■電話受付時間(8:00~17:00)

各学校でばらばらだった電話受付時間ですが、中宮中学校区で統一することとなりました。8:00~17:00となります。学校の代表電話番号は、050-7102-9088です。また、学校所有の電話番号として、080-7034-4431、070-2299-4198、070-2299-4197、070-2299-4289があります。折り返しのお電話は、070-2299-4198にお願いします。ご協力お願いします。

■学校ブログ(パスワードつき)

学校の日々の様子をお伝えしているブログですが、学校の登下校の時間や個人の特定できる情報はできるだけ発信しておりません。しかしながら、校外学習での様子や宿泊学習や修学旅行については、子どもたちの様子をお届けするための写真を掲載しております。ブログ上では「鍵付き」で表示されていますが、学びポケットにて対象学年にパスワードを配信しますので、お手数ですがパスワードを入力したうえで、ご覧下さい。よろしくお願いします。

学校運営評議会

枚方市では、保護者および地域住民からなる学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校」づくりを推進しています。今年度は4人の委員に参加していただき、学校の教育活動について意見交換を行っています。今年度は1回目を5月10日(土)に行いました。学校教育目標や学校の重点目標について協議し、承認いただいたこと、ここに報告いたします。

